

特定非営利活動法人 Azuma-re

事業報告書

期間 2014' 4/1～2015' 3/31

コミュニティ・プランニング

NPO 法人 Azuma-re

・ 年間のまとめ ・

昨年度より、CDC（NPO・市民活動の 資金調達やノウハウ提供、団体間の関係調整など）事業に加え、コミュニティの支援『コミュニティ・プランニング』事業をおこなっています。

地域コミュニティや諸団体から課題の相談を受けたとき、その場の話合いで解決できるものと、地域や組織に入り込み時間をかけて取り組まなければ解決できないものとのがあり、地域や組織に入り込んで時間をかけて取り組む場合に、コミュニティ・プランニングという手法を活用しています。

また、プレーヤー／担い手の発掘も今年からおこなっています。既存の組織に属してはいませんが、まちづくりに興味をもっている人はたくさんいます。しかし、その人たちのアイデアを発表したり、仲間をつくったり、実際にプロジェクトを実現するための「場／仕組」が、今ありません。そしてそれは「街づくり担い手育成センター」といった堅苦しいものではなく、今までにない新しい、可愛さ・カッコ良さ・お洒落さ・楽しさを基本にした、女性や若者が思わず参加したくなるようデザインされた「場」なのです。

※コミュニティ・プランニングとは、今までとはちがった新しいつながり・仕組みをつくること。少数の考えで物事をきめ 進めるのではなく、ワークショップ手法などを活用し、さまざま個人・組織が水平な立場で、自由に活発に話合いプロジェクトを進めてゆく。そして、あくまでも主役は「コミュニティに暮らす人びと、参加する人びと」、その人びとの自主性・主体性・自律性を 大切にして進めていくことよって、あきらめていた「やる気」や、事業を築くことで生まれる人のつながり、モチベーション（充実感、楽しさ）をえることができるのです。

※注 ここでいうコミュニティとは、同じテーマ（居住地区、会社、趣味、社会の課題など）で集まっている人の集まりを指します。

1. コミュニティ・プランニング事業

1) プロジェクト

- 「くりこまむらの未来をつくる会議」～小学校の利活用をふまえて～

2014' 1月～現在

くりこまむらとは、現在の宮城県栗原市栗駒の栗駒地区（滝の原・日照田・馬場・三丁・若木）のこと。栗駒山からたくさんのめぐみをいただきながら農林業がさかんな自然ゆたかな集落です。小学校の閉校をきっかけに、楽しく安心して暮らしていけるコミュニティづく

り "くりこまむらの未来をつくる会議" を 2014 年 8 月からスタートした。

【依頼主】 栗駒地区コミュニティ推進協議会

【協 力】 栗原市(市民協働課、ジオパーク推進室)



- 「宮城県北部地方振興事務所栗原事務所人口減少プラン策定 W.S」

2014' 9月～2014' 12月

庁内を横断する役割りを持つ企画員による人口減少をテーマとしたプラン策定。計4回のワークショップでアクションプランまでの落とし込みを行った。

【依頼主】 宮城県北部地方振興事務所栗原事務所



- 「高校生プロジェクト」

2014' 1月～2014' 7月

AKB48の曲「恋するフォーチュンクッキー」にあわせ、栗原のさまざまな人が踊る動画を撮影しユーチューブに投稿し、くりはらを元気にしたい。と地元高校生が企画をかんがえ実施するプロジェクトを、ワークショップで自分たちの思い・地域資源・役割分担・タイムスケジュールなどをサポートした。

【依頼主】 木川田劇団



● 「くりはら万葉祭」

2014' 9月～現在

土と火のまつり「くりはら万葉祭」

今年、第8回目をむかえるにあたり、もう一度祭りの目的、ビジョンを確かめ共有するためのワークショップ

【依頼主】 タラチネの会



● 「シニア向けサポート事業」

2014' 8月～現在

高齢者世帯にむけた付加価値サービスの提供
尚且つ、スタッフの自主性・自律性・創造性
の育成と社会貢献

【依頼主】 株) 長谷川新聞店



2. 受託事業

1) 栗原市市民活動支援センター指定管理事業

● 助言／コンサル事業

相談件数：16件

- 相談内容：
- ・ 助成金の企画書を見てアドバイスがほしい
 - ・ 講演会を開催するのだが内容と講師のアドバイスがほしい
 - ・ 1年前に閉校した小学校の利活用をどうしたらよいのか
 - ・ NPO 法人の設立と運営の仕方について教えてほしい
 - ・ 青少年育成事業についてアドバイスがほしい
 - ・ 間伐材コンロの販路について
 - ・ 県域での事業実施についてのアドバイス
 - ・ ねじりほんによイベント実施について

● 情報発信集積事業

- ・ ノウハウちらし：「NPO って?」「法人化のメリットデメリット」など、市民活動やまちづくり活動に役立つちらし（22種類）を作成し、市民活動支援センターに常設。

●セミナー・交流事業

まちづくりカフェ Café Azuma-re 実施回数：9回

実施日：4/9, 5/14, 6/11, 7/10, 9/10, 10/8, 11/19, 12/27, 2/12

「若柳夏祭りを語る～先人たちの町
づくりパワーを学ぶ～」

菊池 聡 氏

カフェマスター：金野邦明



「自衛隊の活動について」 自衛隊宮
城地方協力本部栗原事務所所長

下曾根信一氏

カフェマスター：千葉和義



「プロガイドが語る栗駒山の魅力と未
来への展望」

花山山岳会事務局長 太宰智志氏

カフェマスター：大関友好



「高校生プロジェクト“恋チュン栗原 ver”」

木川田劇団

カフェマスター：千葉和義

「ジョブ Kids スマイルタウンくりはら」

栗原青年会議所監事 三宮 参 氏

カフェマスター：三宮 参



「人が集まる原点を探る～若柳朝市の考現学～」

若柳朝市事務局長 菊池 聡氏

カフェマスター：金野 邦明

「知っておきたい保険のはなし」
ファイナンシャルプランナー
安田 武 氏
カフェマスター：千葉 和義



「もちつき大会」
駅前大通商店会
カフェマスター：柴田康之



「情報で地域をかえたい！」
株)長谷川新聞店 長谷川 敬 氏
カフェマスター：金野 邦明



2) 栗原市金成歴史民俗資料館施設管理業務

3) 栗原市市民活動団体交流事業

・「新聞BAGワークショップ」

～新聞バッグを作ろう～

H27,01,23 9:50～12:00

栗原市市民活動支援センター

講師：海の手山の手ネットワーク 参加者：20名



・「プロが教える！チラシ作り講座」

H27,2,21 13:30～16:30 市民活動支援センター

講師：大泉 浩一氏

（一般社団法人メディアデザイン）

参加者： 11名



5. 組織運営に関する事項

1) 総会の開催

平成26年度総会を開催

日時：平成26年5月26日 午後7:00～午後9:00

場所：築館 萩亭

2) 理事会の開催

日時：平成26年1月15日 午後7:00～午後8:00

場所：ビジネスホテル「志ばたや」

日時：平成26年5月26日 午後9:00～午後9:30

場所：築館 萩亭